

ECOな体験 してみませんか！

事業結果 事業結果

新聞紙やチラシ、いらなくなった布などを使って、全く違う新しいモノを作るリサイクル講習を行いました。

日時 11月29日(土)

10:00~13:00

会場 環境情報センター

参加者 50人

講習内容

- ・新聞紙でコサージュづくり
- ・牛乳パックでティッシュケースづくり
- ・裂き地織りでコースターづくり
- ・廃食油で石けんづくり
- ・チラシで鍋敷きづくり
- ・どんぐりでブローチづくり
- ・ハーブで虫除けづくり
- ・チラシでマスコットづくり

新聞紙でコサージュづくり

参加者 18人

新聞紙のカラー面を花びらや葉っぱの形に切り抜いて作りました。カラー面のどの部分を使うかで出来上がりの印象が変わるので、みなさんそれぞれセンスが光る作品を作っていました。



廃食油で石けんづくり

参加者 20人

てんぷらをした後の油など、使い終わった油と苛性ソーダと水を混ぜて、石けんをつくりました。固まって出来上がるまで約2週間。作りたては、汚れた油の濃い茶色ですが、出来上がるころは薄い茶色になります。

裂き地織りでコースターづくり

参加者 10人

いらなくなった布地を細く裂いたものを横糸にして織り込み、10×10cm ぐらいのコースターをつくりました。足と手を器用に動かして織っていくのにはちょっと慣れが必要??



新聞紙のコサージュ

裂き地織りのコースター

牛乳パックでティッシュケースづくり

参加者 12人

牛乳パックをポケットティッシュが入る大きさに切って、その上からきれいな和紙を貼りました。あまった



牛乳パックで、ポケットティッシュを下から押し上げるような工夫を作ると、さらに実用度アップです。和紙は、しわにならないので、きれいに貼ることができました。

ハーブで虫除けづくり

参加者 18人

みかん、ラベンダー、ローリエ（月桂樹）、シナモン、レモングラス、スペアミントなど、身近なハーブを数種類お茶の葉を入れる袋に詰めて、防虫剤を作りました。ハーブの量やあわせ方によってできあがりの香りが違うので、みなさんハーブの香りを確認しながら、いろいろ試して作っていました。



チラシで鍋敷きづくり

参加者 11人

チラシを8cmくらいに細長く切って丸め、それを数本用意して編んで鍋敷きを作りました。チラシの棒の

中に針金を入れると、芯ができて形がつくりやすかったようです。でも、その前に始めから終わりまで同じ太さで丸めることが難しかったようです。



チラシでマスコットづくり

参加者 12人

チラシを長方形に切って三角に折り、重ねていくことでウサギやペンギン、小鳥などのマスコットを作りました。重ね方を工夫することでペン立てなどの小物入れも作ることができます。おしゃべりをしながら、テレビを見ながらでも作れるので、あとはアイデア次第だそうです。



どんぐりでブローチづくり

参加者 10人

いらなくなった布を直径3cmくらいの円に切り抜き、中に綿を入れて丸い球を作ります。どんぐりのぼうし（殻斗）をかぶせて枝に貼り付けてできあがり。細かい作業に最初は手間取っても、球をいくつ



つつか作るうちに夢中になって、カラフルなブローチを作ることができました。



今回、8つの種類の講習を開きましたが、何ヶ所もまわって参加していただいた方が大勢いらっしゃいました。いらなくなったものを『捨てる前にちょっと工夫して新しいものをつくる』楽しさを感じて、リサイクル感性を育てていってもらえたらうれしいです。